

プログラム

－ 第1会場 － (小ホール)

8:50 開会式 (小ホール)

9:00～10:50 教育セミナー1 協賛：ミナト医科学株式会社 フクダ電子西関東販売(株)

演 題：CPX 超入門 － CPX マスターへの道－

講 師：安達 仁 (群馬県立心臓血管センター)

12:40～13:40 教育セミナー2 (ランチオン)

演 題：末梢動脈疾患の運動療法を指導する

座 長：大宮一人 (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院)

講 師：安 隆則 (獨協医科大学医学部日光医療センター)

13:50～14:30 教育セミナー3

演 題：心臓リハビリテーションに心エコーをどう活かすか？

座 長：代田浩之 (順天堂大学大学院医学研究科循環器内科学)

講 師：石田岳史 (さいたま市民医療センター)

14:30～15:10 教育セミナー4

演 題：心臓リハビリテーションにおけるフレイル・サルコペニアを極める

座 長：代田浩之 (順天堂大学大学院医学研究科循環器内科学)

講 師：高橋哲也 (東京工科大学医療保健学部理学療法学科)

15:10～15:50 教育セミナー5

演 題：CAG を読み解く

座 長：長山雅俊 (榊原記念病院)

講 師：宇賀田裕介 (自治医科大学附属さいたま医療センター循環器内科)

15:50～16:30 教育セミナー6

演 題：栄養指導のポイント

座 長：長山雅俊 (榊原記念病院)

講 師：玉木大輔 (昭和大学スポーツ運動科学研究所)

－ 第2会場 － (国際会議室)

9:30～10:30 会長講演

演題：2020 東京オリンピック・パラリンピックのレガシーを心臓リハビリテーションに

座長：百村伸一（自治医科大学附属さいたま医療センター）

演者：牧田 茂（埼玉医科大学国際医療センター）

11:00～12:30 教育デモンストレーション

演題：維持期における集団スポーツ運動療法としてのダンスエクササイズ

司会：丸山泰幸（岩槻南病院）・田嶋明彦（埼玉県立大学保健医療福祉学部）

講師：SAM (TRF)

12:40～13:40 ランチョンセミナー

共催：ニプロ株式会社

演題：LVAD 装着患者の心臓リハビリテーション

座長：許 俊鋭（東京都健康長寿医療センター）

講師：肥後太基（九州大学病院循環器内科）

13:50～15:10 口演4（優秀演題）

座長（審査員）：南野 徹（新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科）

内山 覚（新東京病院）

審査員：池亀俊美（聖路加国際病院）

牧田 茂（埼玉医科大学国際医療センター）

S4-1 非洞調律心不全患者に対する瞳孔の対光反応を用いた新たな自律神経活動指標の有用性

○野崎 康平¹ 神谷 健太郎¹ 濱崎 伸明^{1,2} 松沢 良太¹ 田中 伸弥² 前川 恵美³ 野田 千春³
東條 美奈子^{2,4} 松永 篤彦^{2,4} 増田 卓^{2,4} 阿古 潤哉³

北里大学病院リハビリテーション部¹ 北里大学大学院医療系研究科² 北里大学医学部循環器内科学³
北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科⁴

S4-2 骨格筋の質的評価と心リハ効果

○田村 由馬^{1,2} 寺島 雅人¹ 餅 脩佑¹ 田宮 創¹ 落合 香¹ 須藤 誠¹ 高橋 英里¹ 松井 瞭友¹
工藤 玲佳¹ 江原 恭介¹ 山口 佳奈¹ 上野 明日香³ 石川 まゆ子³ 山口 すおみ⁴ 渡邊 裕也⁵
安 隆則³

獨協医科大学日光医療センター リハビリテーション部¹ 獨協医科大学日光医療センター 臨床研究支援室²
獨協医科大学日光医療センター 心臓・血管・腎臓内科³ 獨協医科大学 循環器・腎臓内科⁴
同志社大学スポーツ健康科学部⁵

S4-3 フレイルを呈する高齢心臓手術患者における術後せん妄が術後リハビリ進行と日常生活活動能力に与える影響

○有光 健^{1,2} 安達 裕一¹ 堀 健太郎¹ 足立 和恵¹ 平川 功太郎¹ 神永 育実¹ 作山 晃裕¹
鈴木 雄大¹ 岩井 景吾¹ 小藺 愛夏¹ 上脇 玲奈¹ 齊藤 正和¹ 長山 雅俊²

公財) 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院 理学療法科¹
公財) 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院 循環器内科²

S4-4 高齢者心不全患者に対する加速度トレーニングの骨量と骨質への影響

木田 圭亮¹ 鈴木 規雄¹ 伊藤 史之¹ 足利 光平¹ 鈴木 健吾¹ 原田 智雄¹ 明石 嘉浩¹
聖マリアンナ医科大学 循環器内科

S4-5 急性心筋梗塞における心臓リハビリテーションの再灌流時間非依存性の長期予後改善効果

○久野 越史^{1,2} 小和板 仁³ 北井 仁美^{2,4} 野木 彩香¹ 前田 敦雄⁵ 高橋 哲也⁶ 三邊 武幸²
鈴木 洋⁵ 磯 良崇^{1,2}
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院循環器内科¹ 昭和大学スポーツ運動科学研究所²
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンター³
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院生理機能検査室⁴ 昭和大学藤が丘病院循環器内科⁵ 東京工科大学⁶

S4-6 PeakVO₂ は CONUT score よりも CONUT 変法と関連が強い

○村田 誠¹ 安達 仁¹ 菅野 幸太¹ 中出 泰輔¹ 大島 茂¹
群馬県立心臓血管センター

15:10 ~ 16:50 シンポジウム

演題：地域での心臓リハビリテーションの新たな試み

座長：牧田 茂（埼玉医科大学国際医療センター）
池田 宇一（地方独立行政法人長野市民病院）
講師：富田 エミ（順天堂大学医学部第二生理学講座）
櫻井 繁樹（医療法人千心会 櫻井医院）
小和板 仁（昭和大学藤が丘リハビリテーション病院）
小幡 裕明（新潟南病院）
鬼村 優一（ゆみのハートクリニック）

16:50 ~ 17:00 閉会式・表彰式

— 第3展示場 —（ソニックシティビル B1F）

12:40 ~ 13:00 幹事会

13:00 ~ 13:30 評議員会

－ 第3会場 － (市民ホール 401+402)

9:00～10:00 口演1

座長：石原俊一（文教大学人間科学部心理学科）
近野宏知（筑波大学附属病院）

01-1 理学療法士主動による心大血管疾患リハビリテーションの立ち上げ ～あきらめない姿勢と行動力～

○川村 雄介¹ 沢里 千枝子¹ 大津 昌弘¹ 松井 彩乃¹ 岡田 真明¹ 飯田 香織² 山田 朋幸³
田中 茂博³ 尾崎 公彦⁴ 荻原 正規⁴
公立昭和病院 リハビリテーション科¹ 公立昭和病院 看護部² 公立昭和病院 循環器内科³
公立昭和病院 心臓血管外科⁴

01-2 患者教育プログラム「心臓病教室」による多職種協働の推進、患者指導の質の向上に向けた 取り組み

○佐々木史博¹ 青木 梢² 廣井 優紀³ 鈴木 里歩³ 上間 由里香³ 吉田 裕紀⁴ 新井 恵⁵ 廣野 喜之⁶
社会医療法人木下会千葉西総合病院リハビリテーションセンター¹ 社会医療法人木下会千葉西総合病院栄養科²
社会医療法人木下会千葉西総合病院看護部³ 社会医療法人木下会千葉西総合病院薬剤部⁴
社会医療法人木下会千葉西総合病院検査科⁵ 医療法人沖縄徳洲会武蔵野徳洲会病院循環器内科⁶

01-3 地域連携型心臓リハビリテーション教室の運営

○玉木 大輔^{1,2} 大石 早紀^{1,2} 儀 良崇¹ 鈴木 洋³ 三邊 武幸¹
昭和大学スポーツ運動科学研究所¹ 昭和大学藤が丘病院栄養科² 昭和大学藤が丘病院循環器内科³

01-4 急性期病院の地域連携のあり方を考える ～開心術後患者における申し送りからの一考察～

○土橋 梓¹ 渡辺 恵美子¹ 相原 祐樹¹ 長塚 侑香¹ 飯田 沙矢香¹ 山倉 敏之¹ 金森 毅繁¹
小關 迪² 末松 義弘³
医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 リハビリテーション部¹
医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 循環器内科²
医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 心臓血管外科³

01-5 入退院を繰り返す心不全患者への包括的心臓リハビリテーションでの看護師の取り組み

○永宮 明澄香¹ 菅野 勝司¹ 関根 みちよ¹ 川村 知子¹ 西 功^{2,5} 矢野 博義³ 伊東 佑梨⁴
呉 龍梅⁵ 伊藤 慎⁶ 鈴木 祥司⁵
独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター 看護部¹
筑波大学附属病院土浦市地域臨床教育センター循環器内科²
独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センターリハビリテーション科³
独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター栄養管理室⁴
独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター循環器内科⁵
独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター総合診療科⁶

01-6 心臓リハビリテーション施設間連携による新しい連携パス運用の考案

齋藤 佳子¹ 角口 亜希子¹ 長山 雅俊² 田城 孝雄³
公益財団法人日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院 看護部¹
公益財団法人日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院 循環器内科部長²
放送大学教養学部教授 順天堂大学客員教授³

－ 第3会場 － (市民ホール 401+402)

10:00～11:00 口演2

座長：松永篤彦（北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科）
大関直也（東京医科大学茨城医療センター）

O2-1 Rate-pressure Product を基準とした運動処方と妥当性の検討

○小椋 佳奈¹ 上田 恵介² 秋永 真悟¹ 定方 伸道¹
松弘会 三愛病院¹ 松弘会 トワーム小江戸病院²

O2-2 末梢動脈疾患への高強度インターバルトレーニングの試み

○儀 良崇^{1,2} 久野 越史^{1,2} 野木 彩香² 北井 仁美^{1,3} 小和板 仁⁴ 玉木 大輔⁵ 高橋 哲也⁶
三邊 武幸¹ 鈴木 洋⁷
昭和大学スポーツ運動科学研究所¹ 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院循環器内科²
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院生理機能検査室³
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンター⁴ 昭和大学藤が丘病院栄養科⁵ 東京工科大学⁶
昭和大学藤が丘病院循環器内科⁷

O2-3 入院期心不全患者に対する呼吸筋トレーニングの安全性と効果

○濱崎 伸明^{1,2} 増田 卓³ 神谷 健太郎¹ 松沢 良太¹ 野崎 康平¹ 田中 伸弥² 前川 恵美⁴
野田 千春⁴ 東條 美奈子³ 阿古 潤哉⁴
北里大学病院 リハビリテーション部¹ 北里大学大学院 医療系研究科²
北里大学 医療衛生学部 リハビリテーション学科³ 北里大学 医学部 循環器内科学教室⁴

O2-4 心肺運動負荷試験の適応に関する検討－呼吸交換比と下肢筋力の関連－

○武市 尚也¹ 吉沢 和也² 渡邊 紗都³ 根本 慎司² 赤尾 圭吾³ 笠原 西介² 渡辺 敏¹ 足利 光平⁴
木田 圭亮⁴ 鈴木 健吾³ 明石 嘉浩⁴
聖マリアンナ医科大学病院 リハビリテーション部¹ 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 リハビリテーション部²
聖マリアンナ医科大学東横病院 リハビリテーション室³ 聖マリアンナ医科大学病院 循環器内科⁴

O2-5 ベルト電極式骨格筋電気刺激の併用による嫌気性代謝閾値への影響

○伊藤 申泰¹ 田中 良太¹ 倉形 裕史¹ 大関 直也¹ 齋藤 優花² 石田 優子² 田中 宏和³
安達 仁⁴ 福田 昭宏⁵ 大久保 信司⁶
東京医科大学茨城医療センター リハビリテーション療法部¹ 東京医科大学茨城医療センター 看護部²
東京医科大学茨城医療センター 循環器内科³ 群馬県立心臓血管センター 心臓リハビリテーション部⁴
金沢医科大学氷見市民病院 循環器内科⁵ 鹿島労災病院 循環器内科⁶

O2-6 骨格筋電気刺激の効果は低皮膚還流圧者に対して得られるか

○大関 直也¹ 伊藤 申泰¹ 田中 良太¹ 倉形 裕史¹ 齊藤 優香² 石田 優子² 田中 宏和³ 安達 仁⁴
福田 昭宏⁵ 大久保 信司⁶
東京医科大学茨城医療センター リハビリテーション療法部¹ 東京医科大学茨城医療センター 看護部²
東京医科大学茨城医療センター 循環器内科³ 群馬県立心臓血管センター 循環器内科⁴
金沢医科大学 氷見市民病院 循環器内科⁵ 鹿島労災病院 循環器内科⁶

— 第3会場 — (市民ホール 401+402)

11:00~12:00 口演3

座長：木庭新治 (昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門)

尾崎和幸 (新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科)

03-1 安静時及び大腿四頭筋セッティング時の大腿四頭筋筋厚と簡易身体能力バッテリーの関係

○野澤 直広¹ 中島 敏明² 片柳 聡¹ 石坂 勇人¹ 水嶋 優太¹ 松本 和久¹ 高橋 玲子¹ 荒川 智江¹
安田 智洋⁶ 山口 すおみ⁴ 柴崎 郁子⁵ 井上 晃男³ 豊田 茂³

獨協医科大学病院 リハビリテーション科¹ 獨協医科大学病院 ハートセンター²

獨協医科大学 心臓・血管内科³ 獨協医科大学 循環器・腎臓内科⁴

獨協医科大学 心臓・血管外科⁵ 聖隷クリストファー大学 看護学部看護学科⁶

03-2 後期高齢患者における心臓手術後の退院時日常生活活動能力低下とフレイルの関連

○堀 健太郎¹ 安達 裕一¹ 足立 和恵¹ 平川 功太郎¹ 小藺 愛夏¹ 作山 晃裕¹ 鈴木 雄大¹
岩井 景吾¹ 上脇 玲奈¹ 神永 育実¹ 有光 健¹ 齊藤 正和¹ 長山 雅俊²

公財) 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院 理学療法科¹

公財) 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院 循環器内科²

03-3 最大呼気流速はサルコペニアを反映する

○解良 武士^{1,2} 河合 恒¹ 平野 浩彦¹ 小島 基永³ 藤原 佳典¹ 井原 一成⁴ 大淵 修一¹

東京都健康長寿医療センター研究所¹ 小川赤十字病院² 東京医療学院大学³ 東邦大学医学部⁴

03-4 サルコペニアの簡易スクリーニング指標である SARC-F は後期高齢心血管疾患患者の運動機能低下を判別する

○田中 伸弥¹ 神谷 健太郎² 濱崎 伸明² 松沢 良太² 野崎 康平² 前川 恵美³ 野田 千春³
東條 美奈子⁴ 松永 篤彦⁴ 増田 卓⁴ 阿古 潤哉³

北里大学大学院 医療系研究科¹ 北里大学病院 リハビリテーション部² 北里大学医学部 循環器内科学³

北里大学医療衛生学部 リハビリテーション学科⁴

03-5 片脚立ちテストは高齢心血管疾患患者の身体機能低下を判別できるか 一年代別の解析

○松沢 良太¹ 神谷 健太郎¹ 濱崎 伸明^{1,2} 野崎 康平¹ 田中 伸弥² 五十嵐 亜希子¹ 中村 香奈子¹
前川 恵美³ 野田 千春³ 東條 美奈子³ 松永 篤彦⁴ 増田 卓⁴ 阿古 潤哉³

北里大学病院 リハビリテーション部¹ 北里大学大学院 医療系研究科² 北里大学医学部 循環器内科学³

北里大学 医療衛生学部⁴

03-6 回復期心疾患患者の6分間歩行距離は骨格筋量よりもフレイルと関連する

○高橋 哲也^{1,2} 磯 良崇^{3,4} 小和板 仁⁵ 北井 仁美⁶ 久野 越史^{3,4} 野木 彩香⁴ 三邊 武幸³ 鈴木 洋⁷

東京工科大学医療保健学部¹ 昭和大学医学部リハビリテーション医学講座² 昭和大学スポーツ運動科学研究所³

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院循環器内科⁴

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンター⁵

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院生理検査室⁶ 昭和大学藤が丘病院循環器内科⁷

－ 第3会場 － (市民ホール 401+402)

12:40～13:40 特別企画 (ランチョン)

演題：心臓リハビリテーションにおけるコメディカルのかかわり方 - 私はこのようにしている -

座長：石川哲也 (東京慈恵会医科大学附属柏病院循環器内科)

講師：生須義久 (群馬県立心臓血管センター)

樋田あゆみ (埼玉医科大学国際医療センター)

角口亜希子 (榊原記念病院)

14:40～15:40 口演5

座長：大久保信司 (鹿島労災病院)

櫻田弘治 (心臓血管研究所付属病院)

O5-1 当院における排泄自立度と自宅退院の関係

○倉田 考徳¹ 杉安 愛子⁴ 下田 憲太郎¹ 山村 悠二¹ 安藤 一哲¹ 近藤 茂瑠¹ 高山 久美子²

樋口 隼介² 高山 千晴² 桑原 美結花² 今吉 慶³ 吉田 健太郎⁴ 中嶋 直久⁴ 関 裕⁴

医療法人社団 永生会 南多摩病院 リハビリテーション科¹ 医療法人社団 永生会 南多摩病院 看護部²

医療法人社団 永生会 南多摩病院 栄養科³ 医療法人社団 永生会 南多摩病院 循環器科⁴

O5-2 要介護者度が運動療法効果に与える影響

○山本 智史¹ 遠藤 宗幹² 柴田 瑞穂¹ 清水 義仁¹ 森野 真代¹ 伊達 祐輔¹ 曾部 健太¹

宮澤 明義¹ 田中 あずさ¹ 渡邊 祥平¹ 渡部 雪枝¹ 佐藤 智子³ 清水 香織³

IMS (イムス) グループ イムス板橋リハビリテーション病院 リハビリテーション科¹

IMS (イムス) グループ イムス板橋リハビリテーション病院 心臓リハビリテーション科²

IMS (イムス) グループ イムス板橋リハビリテーション病院 看護部³

O5-3 急性期集団心臓リハビリテーションの低身体機能の高齢心疾患患者における短期改善効果

○松本 有祐¹ 鶴田 かおり¹ 米谷 将吾¹ 中島 真奈実¹ 児玉 道子¹ 及川 雄司¹ 角田 史敬²

正司 真² 高橋 哲也³ 木庭 新治² 小林 洋一²

昭和大学病院リハビリテーションセンター¹ 昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門² 東京工科大学医療保健学部³

O5-4 当院開心術症例における術前身体機能の指標と術後リハビリテーションの相関性の検討

○菅生 真行¹ 鈴木 賢¹ 中根 昌城¹ 廣田 新平¹ 篠田 翼¹ 戸島 洋介¹ 野口 舞¹ 宮崎 仁¹

金森 毅繁¹ 小關 迪² 末松 義弘³

医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 リハビリテーション部¹ 医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 循環器内科²

医療法人社団筑波記念会 筑波記念病院 心臓血管外科³

O5-5 維持期における非監視型運動指導開始後の健康行動変容

○森野 真代¹ 遠藤 宗幹² 山本 智史¹ 清水 義仁¹ 佐藤 智子³ 柴田 瑞穂¹ 伊達 祐輔¹

曾部 健太¹ 渡邊 祥平¹ 渡部 雪絵¹ 清水 香織³ 中村 彩³ 永井 明美³ 渡邊 幸代⁴

IMS グループ イムス板橋リハビリテーション病院 リハビリテーション科¹

IMS グループ イムス板橋リハビリテーション病院 心臓リハビリテーション科²

IMS グループ イムス板橋リハビリテーション病院 看護科³

IMS グループ イムス板橋リハビリテーション病院 栄養科⁴

O5-6 高齢心血管疾患におけるフレイルと血管内皮機能の関連

○藤吉 和博^{1,5} 東條 美奈子² 忽那 俊樹³ 遠原 真一³ 青山 晃大¹ 関根 恵美子⁴ 高橋 由美⁴

佐藤 孝典⁵ 野田 千春⁵ 阿古 潤哉⁵

北里大学大学院医療系研究科¹ 北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科² 北里大学東病院リハビリテーション部³

北里大学東病院看護部⁴ 北里大学医学部循環器内科学⁵

－ 第3会場 － (市民ホール 401+402)

15:40～16:40 口演6

座長：安 隆則 (獨協医科大学日光医療センター心臓・血管・腎臓内科)
高橋哲也 (東京工科大学医療保健学部理学療法学科)

O6-1 CABG 後横隔神経損傷と低心機能を呈したが復職に至った心臓リハビリテーション経験

○興 日登美¹ 内橋 千晶¹ 本間 千代² 井上 美里² 渡邊 徳光³
川口工業総合病院リハビリテーション科¹ 川口工業総合病院看護部²
川口工業総合病院循環器内科³

O6-2 AMI を発症した単身赴任患者に対して PCI 術後、包括的リハビリ介入が有効であった 1 例

○南 慶洋¹ 伊藤 茂樹² 佐藤 亮¹ 北越 亜紀子¹ 片桐 啓介¹ 田口 徹¹ 藤岡 麻織¹
西東京中央総合病院 リハビリテーション科¹ 西東京中央総合病院 循環器科²

O6-3 脳血管障害を合併した心臓移植後の 2 例における入院での回復期心臓リハビリテーション (心リハ)

○曾部 健太¹ 遠藤 宗幹² 山本 智史¹
IMS<イムス>グループ イムス板橋リハビリテーション病院 リハビリテーション科¹
IMS<イムス>グループ イムス板橋リハビリテーション病院 心臓リハビリテーション科²

O6-4 外来心臓リハビリテーションの終了が困難な人の特徴

○田中 良太¹ 伊藤 申泰¹ 倉形 裕史¹ 大関 直也¹ 齋藤 優花² 石田 優子² 田中 宏和³ 安達 仁⁴
福田 昭宏⁵ 大久保 信司⁶
東京医科大学茨城医療センター リハビリテーション療法部¹ 東京医科大学茨城医療センター 看護部²
東京医科大学茨城医療センター 循環器内科³ 群馬県立心臓血管センター 心臓リハビリテーション部⁴
金沢医科大学 氷見市民病院 循環器内科⁵ 鹿島労災病院 循環器内科⁶

O6-5 AMI 患者に対する Phase-2 心臓リハビリテーションによる効果

○大谷 武司¹ 内川 慎一郎² 羽賀 郁哉¹ 牧田 直美¹ 牛越 琢也¹ 小山 みさと³ 金井 江梨子³
青木 美智子⁴ 丸山 弘子⁵
安曇野赤十字病院 リハビリテーション科¹ 安曇野赤十字病院 循環器内科² 安曇野赤十字病院 看護部³
安曇野赤十字病院 栄養課⁴ 安曇野赤十字病院 薬剤部⁵

O6-6 中強度身体活動時間は高齢心筋梗塞患者の左心室逆リモデリングの独立した予測因子である

○牧野 彰宏¹ 東條 美奈子^{1,2} 山本 周平¹ 亀田 良³ 遠原 真一⁴ 木村 雅彦² 松永 篤彦^{1,2}
阿古 潤哉³
北里大学大学院医療系研究科¹ 北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科² 北里大学医学部循環器内科学³
北里大学東病院リハビリテーション部⁴

— 第4会場 — (市民ホール 403)

13:40~14:40 ポスター1

座長：小山照幸（東京都健康長寿医療センターリハビリテーション科）

P1-1 重症慢性血栓性肺高血圧症に対してバルーン肺動脈形成術を行い改善を得た一症例

○小野 剛¹ 尾毛川 麻紀¹ 池田 長生¹ 武者 芳朗¹ 中村 正人¹
東邦大学医療センター大橋病院¹

P1-2 重複障害を伴う患者での開心術後心臓リハビリテーションの経験

○木村 拓郎^{1,2} 宮本 恵理子¹ 桑原 瑞¹ 小野 陸¹ 末松 義弘²
特定医療法人財団 古宿会 水戸中央病院¹ 医療法人社団 筑波記念会 筑波記念病院²

P1-3 虚血性心筋症に対する左室形成術後、心リハを行なった一症例

○相良 貴義¹ 曾川 正和² 鈴木 慎也¹ 佐々木 優美¹ 金古 翔太¹
医療法人財団明理会 イムス富士見総合病院 リハビリテーション科¹
医療法人財団明理会 イムス富士見総合病院 心臓血管外科²

P1-4 術後廃用症候群に対して包括的心臓リハビリテーションが有効であった一例

○中村 智弘¹ 遠藤 翔太² 杉山 肇² 藤澤 武² 岡 和博² 額田 俊介² 西川 えみ³ 田代 順子⁴
小川 みゆき⁴ 松澤 真吾⁵ 石田 岳史¹
さいたま市民医療センター 内科¹ さいたま市民医療センター リハビリテーション科²
さいたま市民医療センター 栄養科³ さいたま市民医療センター 看護部⁴ さいたま市民医療センター 耳鼻咽喉科⁵

P1-5 筋強直性ジストロフィー1型に神経筋電気刺激が筋萎縮予防に有効だった一症例

○高良 優希^{1,2} 崎山 宗俊¹ 中澤 健太¹ 宇野 欣秀¹ 田岡 誠¹ 丁 毅文¹ 野崎 直樹²
医療法人栄悠会 綾瀬循環器病院¹ 医療法人栄悠会 あやせ循環器リハビリ病院²

P1-6 薬剤性心筋症、心房細動、洞不全による慢性心不全症例に対する、外来心臓リハビリテーションの長期介入効果

○関谷 優¹ 入澤 圭祐¹ 長崎 寿夫¹ 柳澤 和希¹ 樋口 尚宏² 辻 紀子² 渡辺 徳³
JA 長野厚生連 北信総合病院 リハビリテーション科¹ JA 長野厚生連 北信総合病院 看護部²
JA 長野厚生連 北信総合病院 循環器内科³

P1-7 再入院を繰り返す拡張型心筋症に対し心臓リハビリテーションが有効であった1例

○柏 俊一¹ 中川 義嗣¹ 渡辺 重行² 土子 紗也香¹ 横田 学¹
筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター・水戸協同病院 リハビリテーション部¹
筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター・水戸協同病院 循環器内科²

P1-8 LVAD 装着術後にICU-AWを認めた虚血性心筋症の1症例の経過について

○花房 祐輔¹ 外山 洋平¹ 樋田 あゆみ¹ 細谷 学史¹ 角屋 亜紀¹ 戸谷 佳織¹ 内田 龍制² 牧田 茂²
埼玉医科大学国際医療センター リハビリテーションセンター¹
埼玉医科大学国際医療センター 心臓リハビリテーション科²

P1-9 心移植後に高強度インターバルトレーニングを導入した症例

○館野 純子¹ 宇賀田 裕介¹ 猿子 美知¹ 坂 英里子¹ 宮村 大治郎¹ 門手 和義¹ 永井 勝信¹
百村 伸一¹
自治医科大学附属さいたま医療センター

－ 第4会場 － (市民ホール 403)

13:40～14:40 ポスター2

座長：曾川正和 (イムス富士見総合病院心臓血管外科)

P2-1 健康管理外来を導入した冠動脈バイパス術患者の生活管理行動と心臓リハビリテーションの実態

○辻 孝子¹ 小野 美奈子¹ 川口 麻美¹ 角口 亜希子¹ 三浦 郁雅子¹ 長山 雅俊²

公益財団法人 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院 看護部¹

公益財団法人 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院 循環器内科²

P2-2 維持期心疾患患者の心臓リハビリテーション評価入院の試み

○賀川 尚美¹ 三間 渉² 長谷川 靖¹ 佐野 愛³ 星野 寛子³ 長谷川 伸也³ 滝澤 直之⁴

畑田 勝治² 今井 俊介² 田村 真² 松原 琢²

信楽園病院リハビリテーション科¹ 信楽園病院循環器内科² 信楽園病院看護部³ 信楽園病院臨床検査科⁴

P2-3 他職種連携による運動耐容能の変化－第1報－

○鈴木 真由美^{1,2} 谷口 豪¹ 印南 秀²

東京メディカル・スポーツ専門学校 理学療法士科¹ 東京メディカル・スポーツ専門学校 鍼灸師科²

P2-4 当院における監視型心臓リハビリテーションの実施報告 －身体組成と血液データの変化に着目して－

○木下一雄¹ 平野 健大¹ 樋口 謙次¹ 石川 哲也² 宮永 哲²

東京慈恵会医科大学附属柏病院リハビリテーション科¹ 東京慈恵会医科大学附属柏病院循環器内科²

P2-5 肥大型心筋症の左室肥大形態別の心肺運動負荷試験パラメーターの特徴について

○野木 彩夏¹ 江波戸 美緒¹ 北井 仁美³ 小和板 仁⁴ 久野 越史² 鈴木 洋¹ 礒 良崇²

昭和大学藤が丘病院循環器内科¹ 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 スポーツ運動科学研究所²

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 生理検査室³

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 リハビリテーションセンター⁴

P2-6 保存的加療を行った急性大動脈解離における回復期・維持期心リハの有効性と安全性の検討

○濱 知明¹ 牛島 明子¹ 及川 恵子¹ 小林 義典¹

東海大学医学部附属八王子病院¹

P2-7 当院における心臓外科手術後のリハビリテーションの現状と遅延要因の検討

○大場 理恵子¹ 田口 洋輝¹ 高橋 克幸¹ 谷澤 真¹ 藤掛 彰則²

獨協医科大学越谷病院リハビリテーションセンター¹ 獨協医科大学越谷病院循環器内科²

P2-8 慢性心不全患者の重複障害の有無がリハビリテーション進行に与える影響

○大坂 慎平¹ 吉田 祐文¹ 池澤 里香¹

那須赤十字病院

P2-9 当院心臓リハビリテーションプロトコルを実施した心不全患者の再入院に影響する因子について

○川邊 祐子¹ 山口 賢一郎¹ 木村 雅己¹ 白石 千恵¹ 平岡 仁美¹ 肥留川 隼¹ 財田 征典¹

中村 美紀¹ 一色 高明¹

上尾中央総合病院¹

－ 第4会場 － (市民ホール 403)

13:40～14:40 ポスター3

座長：鈴木真弓 (埼玉医科大学国際医療センター)

P3-1 循環器病棟の朝の申し送りに理学療法士が参加し情報収集を行うことで得られた効果

井村 洋之¹
板橋中央総合病院¹

P3-2 2回目の入院を契機にポリファーマシーが判明した高齢心筋梗塞の一例

○石丸 剛¹ 中尾 仁彦¹ 三澤 透¹ 古浦 賢二¹ 中島 永美子¹ 大滝 陽一¹ 大西 健太郎¹
岡田 寛之¹ 稲垣 裕¹ 土信田 伸夫¹ 高元 俊彦¹
草加市立病院 循環器内科¹

P3-3 調理訓練により健康関連 QOL が改善した重度大動脈弁閉鎖不全症術後の一例

○萩野谷 哲秀¹ 川崎 宗泰² 長雄 寛之¹ 土淵 杏奈¹ 山口 和人¹ 川勝 寛之¹
三郷中央総合病院 リハビリテーション技術科¹ 三郷中央総合病院 心臓血管外科²

P3-4 慢性心不全患者が調理獲得するための作業療法支援

○渡邊 祥平¹ 河原 克俊¹ 山本 智史¹ 遠藤 宗幹¹
IMS グループ イムス板橋リハビリテーション病院¹

P3-5 抑うつを合併した心不全患者の作業機能障害に対する作業療法実践

○須藤 誠¹ 田村 由馬^{1,2} 落合 香¹ 田宮 創¹ 高橋 英里¹ 永坂 優美¹ 餅 脩佑¹ 江原 恭介¹
山口 佳奈⁴ 上野 明日香³ 安 隆則³
獨協医科大学日光医療センター リハビリテーション部¹ 獨協医科大学日光医療センター 臨床研究支援室²
獨協医科大学日光医療センター 心臓・血管・腎臓内科³ 獨協医科大学日光医療センター 看護部⁴

P3-6 重症下肢虚血患者において低栄養状態を呈し、言語聴覚療法介入後改善した症例

○落合 啓太¹ 榊 聡子¹ 谷津 潤一¹ 松本 純一¹ 松本 拓也¹ 菱沼 遼¹ 寺部 雄太³ 安藤 弘²
IMS (イムス) グループ 春日部中央総合病院 リハビリテーション科¹
IMS (イムス) グループ 春日部中央総合病院 循環器科² 埼玉医科大学国際医療センター 形成外科³

P3-7 心室細動蘇生後脳症による高次脳機能障害例に応用行動分析を用いた経験

○田口 洋輝¹ 矢澤 真¹ 高橋 克幸¹ 大場 理恵子¹ 加藤 祝也¹ 藤掛 彰則¹ 中川 彩子¹ 東 昭宏¹
安城 直史¹ 山田 康太¹ 小林 さゆき¹ 酒井 良彦¹
獨協医科大学越谷病院

P3-8 当院における心臓リハビリテーション患者への心理支援の試み

○渡邊 結生¹ 富井 亜佐子² 中井戸 清美¹ 中川 加奈恵¹ 原 恵¹ 渋谷 明美¹ 高林 静佳³
井神 康宏² 真田 明子² 杉浦 広隆² 樋口 浩太郎²
厚生連新潟医療センター看護部¹ 厚生連新潟医療センター循環器内科² 厚生連新潟医療センター臨床心理士³

－ 第4会場 － (市民ホール 403)

13:40～14:40 ポスター4

座長：田嶋明彦 (埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科)

P4-1 当院における心臓リハビリテーション稼働から現在までの経過

○高橋 克幸¹ 田口 洋輝¹ 谷澤 真¹ 大場 理恵子¹ 加藤 祝也¹ 藤掛 彰則² 小林 さゆき²
獨協医科大学越谷病院リハビリテーションセンター¹ 獨協医科大学越谷病院循環器内科²

P4-2 当院心臓リハビリテーションの振り返りと課題

○藤山 真由美¹ 森田 輝明¹ 荒井 幹人² 福原 弘之² 川野 拓紀²
社会医療法人財団石心会埼玉石心会病院 生理検査室¹ 社会医療法人財団石心会埼玉石心会病院 リハビリテーション室²

P4-3 当院での心臓リハビリテーションの運営

○早津 敏彦¹ 藤澤 明彦¹ 小川 理²
新潟県立中央病院リハビリテーション科¹ 新潟県立中央病院循環器内科²

P4-4 当院急性心筋梗塞患者の入院心リハ、外来心リハの問題点について

○山田 健¹ 松井 健¹ 由井 宏典¹ 飯島 美和子¹ 荻原 真之¹
佐久医療センター

P4-5 当院における心臓リハビリテーションの意識調査と今後の課題

○町 雅史¹ 長嶺 真弓² 増澤 尚樹¹ 八幡 純治¹
岡谷市民病院 リハビリテーション科¹ 岡谷市民病院 看護部²

P4-6 睡眠時無呼吸症候群を合併した急性心筋梗塞後患者に心臓リハビリテーションが著効した症例

○長島 瑞希¹ 小久保 徹¹ 甲賀 真理¹ 渡辺 文¹
医療法人社団 幸正会 岩槻南病院¹

P4-7 下腿切断術後、義足を作成したが創傷治癒が遅延し、断端形成が難渋した症例

○杉村 僚平¹ 笹川 健吾¹ 鳥居 博子² 尾崎 俊介³ 坂元 博³ 高木 遥子⁴ 太田 洋³
板橋中央総合病院 リハビリテーション科¹ 板橋中央総合病院 外科・形成外科² 板橋中央総合病院 循環器内科³
板橋中央総合病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師⁴

P4-8 膝関節痛を有する心不全患者に対するハイブリッドトレーニングシステムの効果

○下田 絵里花¹ 生須 義久¹ 設楽 達則¹ 関 はるな¹ 福司 光成¹ 榎原 拓哉¹ 猪熊 正美¹
中野 晴恵¹ 風間 寛子¹ 中出 泰輔^{1,2} 村田 誠^{1,2} 安達 仁^{1,2} 大島 茂²
群馬県立心臓血管センター 心臓リハビリテーション部¹ 群馬県立心臓血管センター 循環器内科²

— 第5会場 — (市民ホール 404)

9:00 ~ 10:00 口演7

座長：石田岳史 (さいたま市民医療センター内科)

田村由馬 (獨協医科大学日光医療センター)

07-1 103歳の腹部大動脈瘤破裂患者に対して緊急 EVAR を施行した一例

○中根 昌城¹ 廣田 新平¹ 菅生 真行¹ 鈴木 賢¹ 金森 毅繁¹ 小關 迪² 末松 義弘³
筑波記念病院 リハビリテーション部¹ 筑波記念病院 循環器内科² 筑波記念病院 心臓血管外科³

07-2 身体機能と QOL の変化を経時的に観察した経皮的な大動脈弁置換術後の一例

○前川 恵美¹ 神谷 健太郎² 田中 伸弥³ 野崎 康平² 松沢 良太² 濱崎 伸明² 中村 香奈子⁴
五十嵐 亜希子⁴ 目黒 健太郎¹ 野田 千春¹ 下浜 孝郎¹ 東條 美奈子⁵ 増田 卓⁵ 阿古 潤哉¹
北里大学医学部 循環器内科学¹ 北里大学病院 リハビリテーション部² 北里大学大学院 医療系研究科³
北里大学病院 看護部⁴ 北里大学 医療衛生学部 リハビリテーション学科⁵

07-3 経カテーテル大動脈弁植え込み術施行後に心肺運動負荷試験を施行した1例

○塩谷 みき¹ 島田 和典² 横山 美帆² 土井 信一郎² 清水 孝史² 岡崎 真也² 本沢 晶雄¹
渡邊 英孝⁴ 吉野 このか⁴ 塩澤 知之² 相川 達郎² 高橋 秀平² 松原 友美² 星野 祐里子²
桑木 賢次³ 天野 篤³ 代田 浩之²
順天堂大学医学部附属順天堂医院 健康スポーツ室¹ 順天堂大学医学部 循環器内科² 順天堂大学医学部 心臓血管外科³
順天堂大学医学部附属順天堂医院 リハビリテーション科⁴

07-4 弁膜症術後患者の eGFR と運動耐容能の関連

○樋田 あゆみ¹ 内田 龍制² 牧田 茂²
埼玉医科大学国際医療センター リハビリセンター¹ 埼玉医科大学国際医療センター 心臓リハビリテーション科²

07-5 慢性腎臓病 (CKD) の重症度は経皮的な大動脈弁置換術後リハビリテーション進行に影響を与えない

○長嶺 庸介^{1,2} 内山 覚¹ 西 将則¹ 長沼 亨²
医療法人社団誠馨会新東京病院リハビリテーション科¹ 医療法人社団誠馨会新東京病院心臓内科²

07-6 慢性腎臓病を合併した維持期心血管疾患患者の身体機能について

○青山 晃大¹ 東條 美奈子^{1,2} 忽那 俊樹³ 遠原 真一³ 関根 恵美子³ 高橋 由美³ 野田 千春⁴
松永 篤彦^{1,2} 阿古 潤哉⁴
北里大学大学院医療系研究科¹ 北里大学医療衛生学部² 北里大学東病院心臓リハビリテーション室³
北里大学医学部循環器内科⁴

— 第5会場 — (市民ホール 404)

10:00～11:00 口演8

座長：福間長知（日本医科大学大学院医学研究科循環器内科学分野）
山崎佐枝子（信州大学医学部循環器内科）

08-1 集学的リハビリによって在宅復帰が可能となった下肢障害を合併した急性心筋梗塞の一例

○林 佑美¹ 小幡 裕明^{1,2} 遠藤 亜希子¹ 和泉 由貴¹ 橋本 和弥¹ 神田 夏実¹ 山口 兼司¹
浅野 仁美³ 鈴木 順夫⁴ 和泉 徹²
新潟南病院 リハビリテーション科¹ 新潟南病院 内科² 新潟南病院 看護部³ 新潟南病院 整形外科⁴

08-2 腸骨動脈領域 PAD 患者における 2 週間監視下運動療法の効果

○田中 成周¹ 米満 亜友美¹ 松谷 実¹ 瀬尾 克久¹ 千本木 宏道¹ 内村 智生² 田和 良行³
イムス三芳総合病院 リハビリテーション科¹ イムス三芳総合病院 血管外科² イムス三芳総合病院 内科³

08-3 当院での重症下肢虚血の一症例

○石井 彩也香¹ 藤森 一史¹ 石毛 崇¹ 登坂 淳²
河北総合病院リハビリテーション科¹ 河北総合病院循環器内科²

08-4 ペースメーカー植え込み後の UTR の調整でさらなる運動耐容能の改善が得られた高度房室ブロックの 1 例

○宇賀田 裕介¹ 草浦 理恵² 三橋 武司¹ 藤田 英雄¹ 百村 伸一¹
自治医科大学附属さいたま医療センター 循環器内科¹ 自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床工学部²

08-5 植込型 LVAD 術後に身体活動量増加に難渋したが身体活動量計によるフィードバックを活用し改善がみられた症例

○外山 洋平¹ 花房 祐輔¹ 戸谷 佳織¹ 角屋 亜紀¹ 細谷 学史¹ 内田 龍制² 牧田 茂²
埼玉医科大学国際医療センター リハビリテーションセンター¹
埼玉医科大学国際医療センター 心臓リハビリテーション科²

08-6 植え込み型補助人工心臓植え込み術後、最高酸素摂取量が低下した一例

○山崎 佐枝子¹ 中曾根 沙妃² 井戸 芳和² 矢島 史恵³ 宮崎 恵³ 樋口 智子¹ 木村 和広¹
三枝 達也¹ 海老澤 聡一郎¹ 元木 博彦¹ 岡田 綾子¹ 桑原 宏一郎¹
信州大学医学部附属病院循環器内科¹ 信州大学医学部附属病院リハビリテーション部² 信州大学医学部附属病院看護部³

— 第5会場 — (市民ホール 404)

14:40～15:40 口演9

座長：大宮一人（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院循環器内科）

柏村 健（新潟大学大学院医歯学総合研究科循環器内科）

09-1 当センターにおける A 型急性大動脈解離（A 型 Acute Aortic Dissection）術後のリハビリテーションの検討

○臺 佑平¹ 児玉 信之¹ 稲崎 陽紀¹ 浅野 宗一² 大場 正直² 丸山 拓人² 椛沢 政司²

長谷川 秀臣² 若林 豊² 村山 博和²

千葉県循環器病センター リハビリテーション科¹ 千葉県循環器病センター 心臓血管外科²

09-2 肥満低換気症候群が関連した心不全患者に対する包括的心臓リハビリテーションの経験

○矢野 博義¹ 西 功^{2,3} 伊東 佑梨⁴ 伊藤 慎⁵ 関澤 貴信¹ 一色 滉平¹ 永宮 明澄香⁶ 宮本 高明¹

呉 龍梅³ 門奈 芳生¹ 鈴木 祥司³

独立行政法人 国立病院機構 霞ヶ浦医療センター リハビリテーション科¹

筑波大学附属病院 土浦市地域臨床教育センター 循環器内科²

独立行政法人 国立病院機構 霞ヶ浦医療センター 循環器内科³

独立行政法人 国立病院機構 霞ヶ浦医療センター 栄養管理室⁴

独立行政法人 国立病院機構 霞ヶ浦医療センター 総合診療科⁵

独立行政法人 国立病院機構 霞ヶ浦医療センター 看護科⁶

09-3 極度の低栄養状態を呈した低身体機能症例に対しチーム医療が功を奏した 1 例

○宮下 貴史^{1,4} 赤羽 弘泰^{1,4} 永富 丈博^{1,4} 南澤 優子^{2,4} 馬渡 栄一郎^{3,4} 東方 壮男^{3,4}

富田 威^{3,4}

JA 長野厚生連北アルプス医療センターあづみ病院リハビリテーション科¹

JA 長野厚生連北アルプス医療センターあづみ病院栄養科²

JA 長野厚生連北アルプス医療センターあづみ病院循環器内科³

JA 長野厚生連北アルプス医療センターあづみ病院循環器病センター⁴

09-4 透析患者における心臓リハビリテーション ～運動耐容能、身体機能、体組成について～

○長谷川 靖¹ 三間 渉² 賀川 尚美¹ 伊藤 里美⁴ 長谷川 伸也⁴ 佐野 愛⁴ 星野 寛子⁴ 小西 健一⁴

小林 みゆき⁴ 滝澤 直之⁵ 諸橋 慶子⁵ 齋藤 徳子³ 畑田 勝治² 今井 俊介² 田村 真² 松原 琢²

信楽園病院リハビリテーション科¹ 信楽園病院循環器内科² 信楽園病院腎臓内科³ 信楽園病院看護部⁴

信楽園病院臨床検査科⁵

09-5 糖尿病を合併した心大血管疾患患者の HbA1c と体組成の関係

○設楽 達則¹ 安達 仁^{1,2} 関 はるな¹ 福司 光成¹ 栗原 拓哉¹ 下田 絵里花¹ 猪熊 正美¹

中野 晴恵¹ 風間 寛子¹ 生須 義久¹ 中出 泰輔^{1,2} 村田 誠^{1,2} 大島 茂^{1,2}

群馬県立心臓血管センター 心臓リハビリテーション部¹ 群馬県立心臓血管センター 循環器内科²

09-6 虚血性心疾患に対する糖質制限の筋肉量と身体機能の影響

○岩崎 孝俊^{1,2} 林 大二郎¹ 加藤 真由美¹ 二階堂 暁¹ 幡 芳樹² 廣瀬 昇³

八王子みなみ野心臓リハビリテーションクリニック¹ みなみ野循環器病院² 帝京科学大学医療科学部理学療法学科³

－ 第5会場 － (市民ホール 404)

15:40～16:40 口演 10

座長：小山照幸（東京都健康長寿医療センターリハビリテーション科）

村田 誠（群馬県立心臓血管センター循環器内科）

O10-1 心臓リハビリテーションと抗心不全薬の間欠投与により就労を続けている拡張型心筋症の1例

○山根 克章¹ 福島 聖二¹ 市川 真由美¹ 岡崎 百恵¹ 青柳 (翁) 美和¹ 山崎 愛子¹ 田村 祐希¹
荒井 真¹ 古内 駿太郎¹ 鈴木 一男¹ 芦野 園子¹ 永島 正明¹ 原澤 一雄¹ 中山 清和¹
川端 小百合¹ 栃原 敏彦¹

浮間中央病院

O10-2 心臓リハビリテーションが有効であった女性心 Fabry の一例

○北井 仁美^{1,4} 小和板 仁² 久野 越史^{3,4} 野木 彩夏³ 三邊 武幸⁴ 鈴木 洋⁵ 磯 良崇⁴

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院生理検査室¹ 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンター²

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院循環器内科³ 昭和大学スポーツ運動科学研究所⁴ 昭和大学藤が丘病院循環器内科⁵

O10-3 肥大型心筋症患者に対するリカンベント型エルゴメータを用いたインターバルトレーニングが有効であった一例

○谷澤 真¹ 藤掛 彰則² 東 昭宏² 田口 洋輝¹ 高橋 克幸¹ 大場 理恵子¹ 加藤 祝也¹ 安城 直史²
山田 康太² 中川 彩子² 小林 さゆき² 酒井 良彦² 田口 功²

獨協医科大学越谷病院 リハビリテーションセンター¹ 獨協医科大学越谷病院 循環器内科²

O10-4 足関節上腕血圧比低値は高齢心不全患者の運動耐容能を低下する強力な規定因子である

○田中 伸弥¹ 神谷 健太郎² 濱崎 伸明^{1,2} 松沢 良太² 野崎 康平² 野田 千春³ 前川 恵美³
東條 美奈子⁴ 松永 篤彦⁴ 増田 卓⁴ 阿古 潤哉⁴

北里大学大学院 医療系研究科¹ 北里大学病院 リハビリテーション部² 北里大学医学部 循環器内科学³

北里大学医療衛生学部 リハビリテーション学科⁴

O10-5 急性心不全患者における運動療法の効果判定指標の検討

○神谷 健太郎¹ 浜崎 伸明^{1,2} 松沢 良太¹ 野崎 康平¹ 田中 伸弥² 前川 恵美³ 野田 千春³
東條 美奈子² 松永 篤彦² 増田 卓² 阿古 潤哉³

北里大学病院リハビリテーション部¹ 北里大学大学院医療系研究科² 北里大学医学部循環器内科³

O10-6 演題取り消し